

国際セミナー「Cutting-edge Reproductive Physiology」のご案内

この度、日本とポーランドの生殖生物学研究者の研究交流を目的とした二国間交流事業（日本学術振興会）が採択され、SRD 協賛のもと下記の通り国際セミナーを実施することとなりました。本セミナーは、ポーランドの古都グダンスク（Gdansk）で開催されます。今回で3回目となり、第1回は Krakow/ポーランドで第2回は岩手で開催され、多くの SRD 会員にご参加いただきました。今回のセミナーも SRD の協賛をいただいております。本セミナーへ是非とも多くの会員の方々がご参加くださいますようご案内申し上げます。

本セミナーは、ポーランド科学アカデミー主催の International Conference on Biology and Pathology of Reproduction in Domestic Animals の一環として開催され、多数の国々からの参加者が見込まれています。本セミナーの中、もしくは上記の学会の中にポスターセッションを設けるよう準備を進めています。SRD 会員の多数の演題登録をお願いいたします。

現時点で判明しております事は以下の通りです。

日本-ポーランド共同セミナー:

Cutting-edge Reproductive Physiology:

Path to pregnancy - Regulation mechanisms at watershed point -

セミナー開催日： 2015年9月28日～30日
セミナー開催場所： Gdansk, Poland（会場は未定）
参加登録受付開始（予定）： 2015年4月1日
要旨登録締切（予定）： 2015年6月1日
セミナーHP: <http://endometritis.pan.olsztyn.pl/>
SRD 会員発表形態： 口頭もしくはポスター
SRD 会員講演予定者: Kiyoshi Okuda, Kei-ichiro Maeda, Takashi Shimizu, Naoko Inoue, Yuki Yamamoto, Ken Sawai, Koji Kimura, Ryosuke Sakumoto

なお、セミナーの詳細（演題登録方法など）が決まり次第、順次詳細をお知らせいたします。

2015年2月26日

岡山大学大学院
奥田 潔